

# グレードコントロールシステム TS/GNSS GCS900

NETIS:KT210008-VE



Trimble GCSグレードコントロールシステムは、設計データをもとに重機を2Dまたは3Dで自動制御・ガイダンスするシステムです。運転席のコントロールボックスで、ブレードの先端位置と設計高を比較し、切土・盛土高を計算します。

## マシンコントロールシステムの導入効果

### ● 丁張りの削減

3次元データを車載デバイスでリアルタイム確認、丁張を大幅に削減します

### ● 縦横断勾配などが複雑な施工への対応

コントロールボックスで重機に乗ったまま設計データを確認、都度図面を確認する必要はありません



### ● 均一な仕上げが可能

機械制御による施工でオペレーターの熟練度に依存しない仕上がりが可能です

### ● 排土板の自動制御による効率化

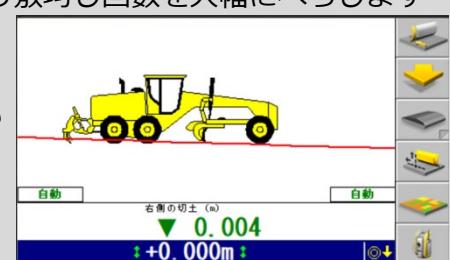
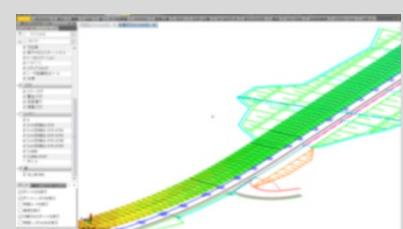
ブレードの自動制御により敷均し回数を大幅にへらします

### ● 熟練度の低いオペレーターへの対応

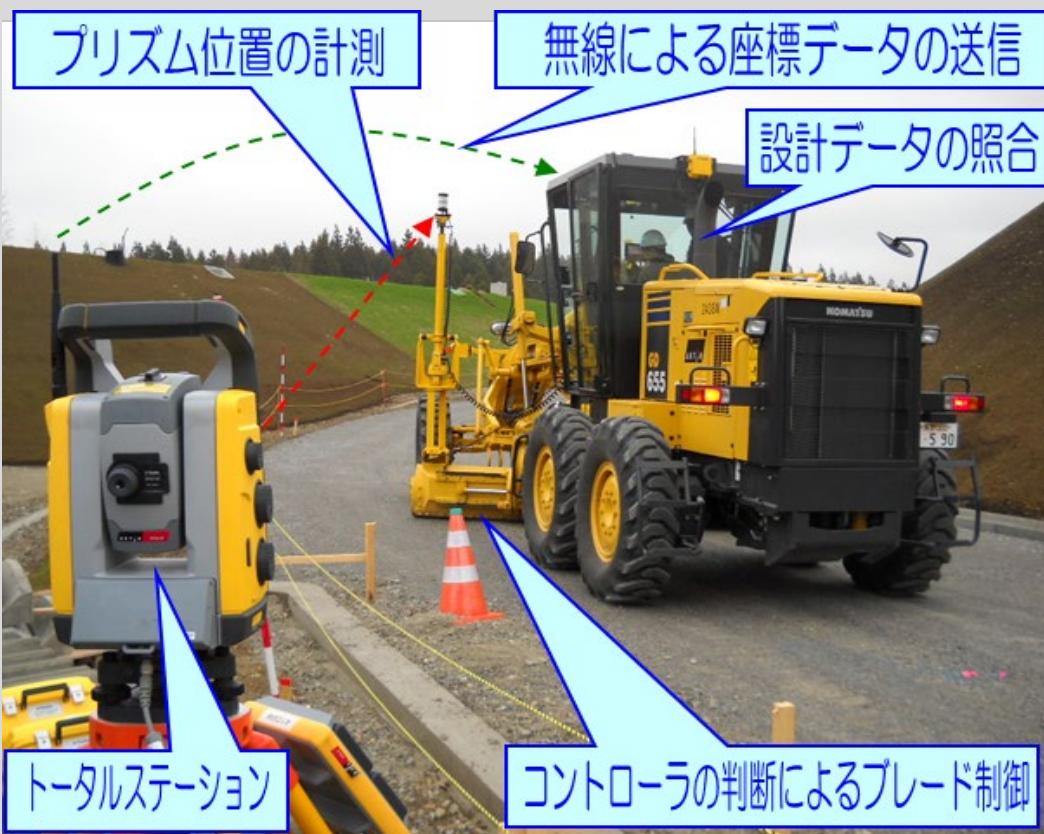
オペレーターの勘や経験を必要とせず、若いオペレーターでも操作可能です

### ● 安全性・環境に対するメリット

機械制御の効率的な作業は施工のムダを減らし安全でかつ労働時間・燃料代の削減が期待できます



## ■操作方法



作業前にトータルステーションを水平に設置し基準点を観測する等、設定します。

一度プリズムを補足するとその後は自動で追尾します（TSの視界が遮られる等の理由により見失うことがあります）。

建機本体の確認のため数メートル前後進させてください。

ブレードが設計面に近づくとコントロールを使用することが可能になります。

グレーダーを前後進させるとブレードの傾斜と高さが設計面に合わせて自動で制御されます。

確認用にトータルステーションをもう一式準備し、仕上がりを確認しながら使用することをお勧めします。

## ■機器構成（移動局側）



モーターグレーダー

アクティブターゲット



トータルステーション



電動マスト



無線機



コントロールボックス

各種センサー



コントローラー

